

102. いわくにおうらい 岩国往来

選定箇所：本郷～湯の迫、郷、下畑～生見、土佐坂～坂本、松尾峠（山口県岩国市）

概要：周防国東部の主要路であり、萩藩領の山代地域と岩国領の岩国城下町、今津とを結び、特産の紙をはじめ、物資を輸送する道としてもさかんに利用された。また、寛保2年（1742）の萩藩主毛利宗広の国廻りでも利用されており、絵図にも詳細に描かれた道でもある。



岩国往来（松尾峠）【写真提供：岩国市教育委員会】